



IEF Weekly

2011 年
第 64 号
通算第 231 号

来週はゴールデンウィークのため週報はお休みいたします。
なお、創刊以来執筆して参りましたグルムルティ氏は、この度インド準備銀行 RBI に戻ることになりましたので、今週号が最後の執筆です。
RBI から後任が参りますので、着任しましたらお知らせ申し上げます。

<今週の内容>

政治・経済

- ・2010 年度の製品輸出は、これまでで最高の伸び
- ・インド証券取引委員会が、外国の政府系ファンドに対する規則を緩和
- ・巨大原子力発電設備計画に対する反対運動に盛り上がり

コラム

インド向け直接投資について：モーリシャス効果

金融市場

- ・株式—企業の決算内容が市場のムードにやや水を差しているものの、FII が安定的に増加し、世界的にも株価が底堅いことから株価は値上がり。
- ・国債—RBI の金融政策決定会合を目前に控え、利回りは 8.06% にまで上昇。
- ・為替—輸入業者の月末ドル需要が旺盛なため、値上がりは限定的

その他

- ・オランダのラボバンクが最近 RBI から銀行免許を取得
- ・外国政府系ファンド (SWF) の投資制限を SEBI が緩和する兆候
- ・アディトヤ・ビルラ・グループの企業買収戦略
- ・タタ・パワー社の海外子会社がハイブリッド証券の発行計画を発表
- ・タタ・グループの投資計画
- ・電力会社モザー・ベア・プロジェクト社の資金調達計画
- ・英国ヴェダント・リソーシーズ社がケアン・インディア社の株式の 11% を取得

・米ドルは特に断らない限り単にドルと表示。1ドル=44インド・ルピーで計算。
・図表等の年度表示で、例えば 2010-2011 (10-11) は 2010 年度 (2010 年 4 月~2011 年 3 月) を意味します。
・出典原文のニュアンスを保つため、図表等が英文となっている場合がありますので、ご了承ください。